作成日：　　　年　　月　　日

作成者：

　　　第　　　　　　学年

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 将来の夢（「働く」・「暮らす」・「学び、楽しむ」・「かかわる」 | | |
| ☆**「働く」**・・・・・ | | |
| ☆**「暮らす」**・・・・ | | |
| ☆**「学び、楽しむ」**・ | | |
| ☆**「かかわる」**・・・ | | |
| 卒業までに身に付けること | | |
| ○**「働く」**  ○**「暮らす」**  ○**「学び、楽しむ」**  ○**「かかわる」** | | |
| **分　野** | **長期・短期の支援目標（上段）と**  **具体的な手立て（下段）** | **支援の評価（評価時期）** |
| ○**「働く」** |  |  |
|  |
| ○**「暮らす」** |  |  |
|  |
| ○**「学び、楽しむ」** |  |  |
|  |
| ○**「かかわる」** |  |  |
|  |
| **合理的配慮** |  | |

※「将来の夢」「卒業までに身につけること」「学年の目標」は担任（進路担当者）が本人と話し合って決めます。

　この表を用いたキャリアプランの作成手順は次のとおりです。

１　生徒の実態を踏まえて、【別表１】「乳幼児・児童・生徒のキャリアプランニング・マトリックス」のどの項目につまづきがあるか確認します。

２　次に、卒業までに身に付けさせたいことを所定の欄に記入します。

３　長期・短期の支援目標を検討し、対応する分野名について、【別表１】を参照の上、キャ　リアプランの該当箇所（「働く」等」）に目標と具体的な手立てを記入します。

４　【別表２】「『合理的配慮』の提供として考えられる事項」を参照し、合理的配慮を記述し　ます。

作成日：　　　年　　月　　日

作成者：

　　　第　　　　　　学年

〈作成例〉

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 将来の夢（「働く」・「暮らす」・「学び、楽しむ」・「かかわる」 | | |
| ☆**「働く」**・・・・・（例）○○株式会社で働きたい。 | | |
| ☆**「暮らす」**・・・・（例）グループホームに住んで、自分で料理もしたい。 | | |
| ☆**「学び、楽しむ」**・（例）通信教育で資格を取りたい。歌うサークルに入って歌いたい。  　　　　　　　　　　　　　 障スポをやりたい。 | | |
| ☆**「かかわる」**・・・（例）会社やサークル、グループホームで友達をつくりたい。 | | |
| 卒業までに身に付けること | | |
| ○**「働く」**  （例）挨拶、返事、報告、質問、相談をする。場に応じた言葉遣いやビジネスマナーを身につける。集中して作業できる。分からないときは質問する。指示やアドバイスを聞いて、品質の高い製品を作る。正しく道具を使って、安全に作業する。働く意欲を持つ。自分の職業適性を理解する。  ○**「暮らす」**  （例）生活の決まりを守る。場に応じた服装、身だしなみをする。金銭や物の管理・貸し借りのルールを身に付ける。ロッカーや机など身の回りを整理する。夜更かしをせず、規則正しい生活をする。バランスのよい食事をする。身体を清潔にする習慣を身に付ける。生活で使われる用品や器具、コンピュータ等の情報機器、医薬品などの説明書を読み取り適切に使える。  ○**「学び、楽しむ」**  （例）休日など余暇の過ごし方を身に付ける（趣味を持つ）。目的や意図などに応じて文章の概要や要点などを適切に読み取る（小説、詩、雑誌など）。手紙や日記などを目的に応じて正しく書く。  ○**「かかわる」**  （例）相手の気持ちを考えて話す。携帯電話の適切な使い方やマナーを身に付ける。職場の人と世間話などの会話する。適切な男女交際の仕方を身に付ける。 | | |
| **分　野** | **長期・短期の支援目標（上段）と**  **具体的な手立て（下段）** | **支援の評価（評価時期）** |
| ○**「働く」** | 正しく道具を使って、安全に作業する。 |  |
| 道具の使い方の写真等を作業工程ごとに掲示して確認を促す。 |
| ○**「暮らす」** | 生活の決まりを守る。 |  |
| 一日の生活の振り返りをして、望ましい行動をするように促す |
| ○**「学び、楽しむ」** | 休日など余暇の過ごし方を身に付ける。 |  |
| 地域の社会資源の「利用ガイド」を作成し、休日の利用を促す。 |
| ○**「かかわる」** | 相手の気持ちを考えて話す。 |  |
| 自分が言われたとき、どのように感じるか、考えるように促す。 |
| **合理的配慮** | **口頭だけではなく、メモ等により、情報を提示する**。 | |

※「将来の夢」「卒業までに身につけること」「学年の目標」は担任（進路担当者）が本人と話し合って決めます。

　この表を用いたキャリアプランの作成手順は次のとおりです。

１　生徒の実態を踏まえて、【別表１】「乳幼児・児童・生徒のキャリアプランニング・マトリックス」のどの項目につまづきがあるか確認します。

２　次に、卒業までに身に付けさせたいことを所定の欄に記入します。

３　長期・短期の支援目標を検討し、対応する分野名について、【別表１】を参照の上、キャリアプランの該当箇所（「働く」等」）に目標と具体的な手立てを記入します。

４　【別表２】「『合理的配慮』の提供として考えられる事項」を参照し、合理的配慮を記述します。